

異常な行動

識別番号	年齢 数値	年齢 単位	性別	PT名称	タミフル 服用時刻	異常な行動発現時刻	就寝中か否か (就寝中:○、就寝 中じゃない:×)	覚醒直 後に発現	就寝中の場合、 就寝時刻から発 現までの時間	回復までの 時間	一眠りして 完全回復	体温	患者の記憶	睡眠障害症 等の既往	睡眠障害症 等の家族歴	光に対する 反応	他剤による 「異常な行 動」の副作 用歴	異常な行動に関 する既往歴	異常な行動の具体的な詳細 (例:幻覚については具体的に何が見えたか?本人が幻覚を見たのか、 親が幻覚を見ていたかどうか?)	旧資料No		
68	B07003582	8	年	女性	異常行動	2007/4/22	14:00	2007/4/22	15:00	-	No	-	No	No	発熱持続	-	No	No	2007/04/22(10:00)インフルエンザA型と診断。(14:00)本剤内服。(15:00頃)突然2階に走っていき、部屋をウロウロする。ずっとウトウトしていた(翌朝まで)。(21:00)本剤内服。夜間、犬を呼ぶ動作、物を食べる動作、家の中を徘徊、手を何回も洗う、母のことをお姉さんと呼ぶ、尿失禁などがみられた。 2007/04/23(6:00)40℃の発熱。朝からボーッとしており呼びかけへの反応も乏しい状態が続くため、当院外来受診。精査加療目的に入院。脳波上、全般性の徐波を認め、MRI所見なし。髄液所見なしであった。 2007/04/24意識清明となり経過良好。(9:00)37.0℃	異-3-22		
69	B07013003	8	年	男性	異常行動	2007/2/24 2007/2/25 2007/2/25	朝 朝夕	2007/2/24	-	-	-	-	-	No	No	No	No	無	2007/2/24 (夕)A型インフルエンザ治療の為、本剤75mg×1/日の投与。発症時に認められた自他覚所見:発熱40.2℃、その他(腰痛)。本剤服用後、異常行動発現。ベッドからとびおろる。廊下を走りまわる。大声でわらう。意味不明の事を言う。体温:40.2℃。 2007/2/25 本剤(75mg×2/日)投与。体温:37.4℃。異常行動回復。 2007/02/26 インフルエンザの転帰:軽快			
70	B07013253	8	年	男性	異常行動	2006/1/27 2006/1/27 2006/1/28 2006/1/28 2006/1/29 2006/1/29 2006/1/30 2006/1/30		2006/1/29	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無	2006/1/27 インフルエンザに対して、本剤の投与を開始。 2006/1/29 内服後2階から階段へ飛び出す異常行動が発現。特別な処置はなし。本剤の投与を中止。 2006/1/31 異常行動は回復。			
71	B07013258	8	年	男性	異常行動	2007/1/28 2007/1/29 2007/1/30 2007/1/31 2007/2/1		2007/1/29	2回目の服用 後、5-10分間	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無	2007/1/28 夜間 40℃の発熱があり、当施設に運ばれる。A型インフルエンザと診断され、本剤2日分を処方。1回服用後に嘔吐。 2007/1/29 2回服用後 5~10分の間、騒ぐ。その後、ベランダへ出て行った(マンションの10階層)。母親が部屋に連れ戻した後、続いてトイレへ駆け込み、大声を上げる。異常行動(非重篤)発現。本人は一連の記憶なし。その後、寝かしつけ、異常行動は回復。その後、他施設に来院。本剤を3日分処方され服用を継続したが、異常なし。 2007/2/1 本剤内服終了。		
72	B07013304	8	年	男性	意識レベルの低下	2007/3/18 2007/3/18 2007/3/19 2007/3/19 2007/3/20 2007/3/20 2007/3/21 2007/3/21 2007/3/22 2007/3/22		2007/3/18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無	2007/3/18 本剤投与開始(~3月22日)。意識混濁が発現。自宅の外に出る。意識混濁は回復。			
73	B07013310	8	年	女性	異常行動	2007/3/20 2007/3/21 2007/3/22		207/3/20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無	2007/3/20 本剤1回投与。投与約2時間後、理由もなく外に飛び出そうとする。異常言動(非重篤)発現。家族が止め大事には至らなかった。 2007/3/22 異常言動回復。発熱もなくなった為に本剤の投与を中止した。			
74	B07013385	8	年	女性	異常行動	2007/2/20 2007/2/21 2007/2/21 2007/2/22	夕 朝夕 朝	2007/2/21	15:00	○	-	-	10分	Yes	解熱過程	No	No	No	No	No	2007/2/19 発熱、咽頭痛、頭痛、咳がある。 2007/2/20 受診。朝より38.0℃の発熱 検査にてインフルエンザA型と判定。本剤49.5mg×2/日、コカール0.65g/回頓服、アリメジン5ml、アスワート9ml、メクロセリン7.5ml/日処方。本剤49.5mg/日投与。 2007/2/21 (15:00)寝ていた子供が急に大声を出して親に命令口調でしゃべりだし、走り出して暴れた。異常行動(非重篤)発現。5分後位でおさまり本人はまた寝ていた。(15:30)異常行動回復。その後そのことについて本人に聞くもまったく覚えていない。本剤49.5mg×2/日投与。 2007/2/22 本剤49.5mg/日投与。 2007/3/7 (昼)発熱。夜中には38.5℃→39.5℃。突然わけのわからない事を大声で叫び、走り出し、兄に襲いかかった。また何かが見えると幻覚症状を訴える。身体を震わせて混乱した様子だった。異常行動(非重篤)発現。 2007/3/8 受診。インフルエンザB型と判定。前回と同じ薬を母親が希望。本剤投与いかんにかかわらず、同様の症状出現。 不明 異常行動回復。	
75	B07013400	8	年	男性	異常行動	2007/3/5 2007/3/6 2007/3/6 2007/3/7	14:30 8:30 21:00 21:00	2007/3/8	1:00	×	-	4hr	2時間	Yes	解熱過程	-	No	No	No	No	2007/3/5 インフルエンザB型治療のため、本剤投与開始(45mg×2/日)。 2007/3/7 (21:00)38.4℃の発熱あり、本剤45mg内服(5回目)後、入眠した。 2007/3/8 (1:00)ぶつぶつとつぶやきながら歩き回っていた。母が気がつくと、引き戸のロックを外してベランダを出ようとしていた。母が声をかけると止まった。その時点で体温36.8℃と解熱していた。話をするうちに泣き出した。「右手に剣、左手に盾」等と言っていた。「探している物が部屋の中になかったため、ベランダにあると思い、ベランダに出ようとした」と言っていた。異常行動(非重篤)発現。(3:00)次第に落ち着いて入眠した。異常行動回復。 2007/3/9(朝)起床時は異常なかった。本人は前日のことをかなり記憶していた。患児はマンション7Fに居住していた。インフルエンザ軽快。	
76	B02002847	9	年	男性	譫妄	2002/2/26	12:00	2002/2/26	13:00	-	-	-	-	-	-	-	-	(川崎病)	投与開始前日 インフルエンザB型発症。 投与開始当日 10:00頃 当院にてインフルエンザ迅速検査でB型と診断される。12:00頃 タミフル75mg/日、ムコダイン、アストミンを内服。13:00頃 意味不明の発語や行動をとり始めた。この時発熱なし。15:00-16:00頃 回復し、正常状態となった。本人にこの時の記憶なし。以後、タミフルの内服は中止。ムコダイン、アストミンは投与継続(~投与4日目) 意味不明の発語や行動をとり始めた。この時の記憶なし。	異-1-4		